

2014年1月16日

株式会社 リクルート ホールディングス

リクルートホールディングスが運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8」にて1/17スタート！

TORAFU ARCHITECTS

「ここをホッチキスでとめてください。」

～クリエイションギャラリーG8にて1/17（金）～2/13（木）開催～

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）が運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8（<http://rcc.recruit.co.jp/>）」では2014年1月17日（金）より2月13日（木）の期間、TORAFU ARCHITECTS「ここをホッチキスでとめてください。」を開催いたします。

クリエイションギャラリーG8 TORAFU ARCHITECTS「ここをホッチキスでとめてください。」開催

鈴野浩一と禿真哉によるトラフ建築設計事務所は、2004年に老朽化したホテルの部屋のリノベーションを二人で手がけたことに始まります。ホテルの備品や宿泊者の持ち物が収納できる穴を壁に開け、建築とインテリアが一体化した「テンプレート イン クラスカ」は、小さなスペースをポジティブに活用した斬新なアイデアで、大きな反響を呼びました。

それから10年、住宅の設計や、ショップのインテリア、展示会の空間構成や舞台美術、「空気の器」のプロダクトデザインなど、建築の枠にとらわれず、建築家の発想から生まれたさまざまなプロジェクトを手がけ、建築、デザイン、アートなど多岐にわたり注目を集め続けています。

そんな彼らの活動の根底にあるのは、人の暮らしや行動へのシンプルな「問い」を、柔軟な発想で「回答」として具体化すること。それらはたとえ小さな問いでも、誰かの、そして私たちの世界を変える可能性があるかもしれないという、彼らのメッセージが伝わってくるようです。

本展は、建築的なアプローチでコミュニケーションをデザインする二人ならではの、実験と遊び心に満ちた展示会です。



FREITAG Store Tokyo 2011



目黒本町の住宅 2011



トラフのオバケ屋敷は“化かし屋敷” 2013

<展示会概要>

- 企画展名 TORAFU ARCHITECTS 「ここをホッチキスでとめてください。」
- 会期 2014年1月17日（金）～2月13日（木）
11:00a.m.-7:00p.m. 日曜・祝日休館 入場無料
- 主催/会場 クリエイションギャラリーG8
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F
TEL:03-6835-2260 <http://rcc.recruit.co.jp/>
- オープニングパーティー 2014年1月17日（金） 7:00p.m.-8:30p.m.
- トークショー 第252回クリエイティブサロン
日時：2014年1月31日（金） 7:10p.m.-8:40p.m.
出演：鈴野浩一、禿真哉（トラフ建築設計事務所）
山野英之（TAKAIYAMA inc./グラフィックデザイナー）
入場無料、要予約（TEL:03-6835-2260）

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>



本展では、完成を見据えた計画的な進行ではなく、手さぐりで即興的に作り上げていくような、実験的な空間を提案したいと考えています。一手進めてから次を考え、時には逆戻りもしながらの完成を見ない空間で、鑑賞者もその実験に参加しているかのような体験ができる場を目指します。

本展のタイトルは、折りたたんで簡易製本すると冊子になるポスターに記載された注意書きが、たまたま表面化したものです。頭の中だけでは描ききれない、1/1スケールでの実験の先に、見る人それぞれに異なった世界を体験できるような展覧会になればと思います。

トラフ建築設計事務所
鈴木浩一 禿真哉

<株式会社トラフ建築設計事務所>

鈴木浩一（すずの こういち）と禿真哉（かむろ しんや）により2004年に設立。建築の設計をはじめ、ショップのインテリアデザイン、展覧会の会場構成、プロダクトデザイン、空間インスタレーションやムービー制作への参加など多岐に渡り、建築的な思考をベースに取り組んでいる。主な作品に「テンプレート イン クラスカ」「NIKE 1LOVE」「港北の住宅」「空気の器」「ガリバーテーブル」など。「光の織機（Canon Milano Salone 2011）」は、会期中の最も優れた展示としてエリートデザインアワード最優秀賞に選ばれた。2011年『空気の器の本』、作品集『TORAFU ARCHITECTS 2004-2011 トラフ建築設計事務所のアイデアとプロセス』（ともに美術出版社）、2012年絵本『トラフの小さな都市計画』（平凡社）を刊行。



光の織機（Canon Milano Salone）2011



AA ツール 2012



コロコロゴン 2013

リクルートホールディングスが運営する2つのギャラリー

リクルートホールディングスは、メセナ活動の一環として、東京銀座に「クリエイションギャラリーG8」と「ガーディアン・ガーデン」の2つのギャラリーを運営しています。

「クリエイションギャラリーG8」は、グラフィックデザインに焦点を当てたデザインギャラリー。「デザインとコミュニケーション」をテーマに、国内外を代表する作家から、先鋭的な送り手の作品をご紹介します。展覧会ごとに「クリエイティブサロン」というトークショーを開催するなど、作品だけでなく送り手の発想や行動の背景・過程を分かりやすくお伝えできるスペースを目指しています。1985年に「G7ギャラリー」としてオープンして以来、広告・グラフィックデザイン・アートを通じて、来場者の方々に「コミュニケーション」の原点を考える場として親しんでいただいております。

また、「ガーディアン・ガーデン」は若手クリエイターに表現する「機会」と「場所」を提供することを目的に1990年にオープン。グラフィック、写真を中心としたコンペティション・ギャラリーとして、公募展を中心に活動を展開しています。